

受付番号	35
事業区分	経営者研修会事業
実施機関名	〔URL： なし (実施都市名：京都市)〕
テーマ名称	若手経営者によるIT経営研修会
主催	主催：協同組合戦略プランナー21、IT経営応援隊事務局（独立行政法人情報処理推進機構、社団法人日本情報システム・ユーザー協会、特定非営利活動法人ITコーディネータ協会）、財団法人京都産業21 後援：
原稿作成年月日	平成 21 年 12月 19日
作成者名 (公開したい場合のみ記載)	〔資格〕 〔氏名〕 [E-mail] ・ ITC、ITCI 坂田岳史 ・
事業を支援した専門家名 (公開したい場合のみ記載)	〔資格〕 〔氏名〕 [E-mail] ・ ITC, ITCI 坂田岳史 sakayan@daiconn. co. jp ・ ITC 北脇七生 ・ ・

〔キーワード〕 * 検索のためのキーワード
IT経営、IT経営研修会、経営戦略、若手経営者

〔テーマを取り上げた狙いと目的・目標〕 * 簡潔に分かりやすく、できるだけ定量的に。
IT経営は経営者が自ら考え実行するIT化であるというコンセプトを実現すべく、経営者にIT経営の意義や効果を感じ取り、実際に取組んで頂くことを目的とした。尚、特に若手（経営者候補及び経営者になり10年以内程度の方、或としたのは比較的若手経営者の方がIT経営への意識が高いと考えたからである。
また、研修会の目標として、参加者全員が自社のIT化企画を作り、その実践に取り組んで頂く。

〔研修会事業の概要〕

- ①IT経営とは何か？（講義形式）、IT経営研修会の進め方（講義形式）、事例による体験（グループディスカッション）
- ②自社の経営環境分析、重要成功要因の抽出
- ③自社の重要成功要因抽出（続き）、自社の行動計画の作成
- ④自社のIT経営企画（概要版）作成

〔研修会事業で使用するテキスト〕

- ・ IT経営とは何か？
- ・ IT経営研修会の進め方
- ・ ケース事例による演習
- ・ 自社のIT企画づくりのフォーマット

〔研修会事業での成果〕

1. 目的・目標に対して実現した成果
 - ・参加者9名（9社）が全てIT企画概要版を作成できた。
 - ・参加者9名（9社）のうち、4社が次のITC派遣事業等を活用し作成したIT化企画の実践に取り組んでいる。
2. 研修会事業で参加者の今後の活動に期待される成果
研修会で作成したIT化企画を実践し、IT経営の実現を行う事が期待できる。

〔研修会事業の評価〕

1. 研修会事業の成功要因
 - ・IT経営への意識が高い企業が集まった（広く研修会の広報ができたため）
 - ・実践経験豊富な講師が、実例を元にIT経営の進め方や効果について説明することができた。
 - ・成果物作成時に、講師が受講生について個々に丁寧にアドバイスできた。

2. 研修会事業での課題

今回大きな課題は感じなかった、あえてあげれば次の点である。

- ①集客について:今回は意識が高い企業が集まったが、いつもそうであるとは言えない。常に意識が高い企業に集まるべく頂く仕組みづくりが必要である。
- ②講師レベルの均一化:複数の講師が担当する場合、その能力面の均一化を図る必要がある(今回の研修会は講師が担当できたのでよかったが)

3. 研修会事業に対する実績評価・感想

今回の研修会参加企業の多くは、単なる研修会でなくIT経営を実践したいという企業が多かった。

その為、参加者は真剣に自社の経営分析などに取組まれた。また、参加企業のうち4社がIT化の実現の後フォローを希望された。今回の研修会成功のポイントは、意識が高い企業が集まったことと、それに講師陣が対応できたことである。

